

減災と男女共同参画 研修推進センター共催  
「災害（復興）・防災と男女共同参画に関する人材養成研修事業」実施報告書  
提出日／2014年9月30日

特定非営利活動法人全国女性会館協議会御中

下記の通り報告いたします。

1 施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター中央館（クレオ大阪中央）	
代表者名・職名	（一財）大阪市男女共同参画のまち創生協会 理事長 榎村 久子	
住所	〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25	
	電話 06-6770-7200	FAX 06-6770-7705
担当者名・職名	事業推進課チーフ 杉浦 愛	

2 事業実施の概要（プログラムは添付）

開催日時	平成26年7月30日（水）・31日（木） 10時～16時 全2回
対象者・定員	対象：市内区役所市民協働課の防災担当者・地域防災リーダー、近隣自治体防災担当者、近畿圏男女共同参画センター職員、女性団体、防災・減災関連NPO団体・学生ボランティアグループ 定員：20名（公開部分は50名）
参加のよびかけ先と方法	市内区役所市民協働課の防災担当者・地域防災リーダー、近隣自治体防災担当者、近畿圏男女共同参画センター、女性団体、防災・減災関連NPO団体・学生ボランティアグループへの郵送等による周知
申込人数	46名（女性31名、男性15名）
参加人数・年代	27名（女性16名、男性11名） 20代：2名、30代：1名、40代：8名、50代：5名、 60代：3名、70代～：1名
事業の内容	地域で防災に関わる担当者や防災リーダーおよびボランティア活動者等を対象に、被災した方の多様性に配慮し、脆弱性の高い人々、特に女性の権利が満たされる支援について学び、ワークショップなどを通じて実際につかえる防災ワークショップなどを体験する中で、多様性配慮およびジェンダーの視点をもつ地域防災のリーダーとなりうる人材の育成をめざす。全2日間の研修終了者には【災害・防災と男女共同参画に関する人材養成研修 修了証】を授与する また、導入部分の2コマを単独参加可能なセミナーとして一般の方に公開する。 【一般向け】多様性を考える防災・減災セミナー～男女・子ども・要援護…いざその時、あなたは動く？～

<p>成果と課題</p>	<p>参加者は「多様性」「要援護者」というキーワードにヒットした方も多く、市町村区の防災担当者のほか、地域町会のリーダー、地域ボランティア活動者、施設運営者など多岐にわたり、いずれもそれぞれの現場からの意見・現状などを意見交換することで、より男女共同参画や多様性への視点の必要性を感じてもらうことができた。また県外避難者の生の声を聴く機会を冒頭部分に入れたことによって、2日間の受講への意識を高まったと感じた。</p> <p>課題としては、受講者同士の今後のネットワークづくりのための仕掛けづくりを検討していきたいのと、広報段階でこの講座の内容や目的を的確に伝える手段を工夫していきたい。</p>
--------------	--

3 アンケートの集計結果  
別紙のとおり

4 その他  
チラシ、講座風景写真を添付する